

入試区分	文学部 英語・英米文学科/日本語・日本文学科（両学科共通） 学校推薦型選抜Ⅰ期 小論文
【出題意図】	
<p>本問に解答するためには、インバウンド需要の回復に対して、正しい知識を有していることが前提となる。その上で、時事問題への理解とそれに対する自らの考えについて、具体例を挙げて論じる能力が問われている。</p>	
【解説（解答ポイント）】	
<p>①「インバウンド需要の回復という時事問題への理解」、②「それに対する自らの考え」、について、③「具体例」を挙げて的確に論じることが必要であり、①～③はいずれも欠いてはいけない要素である。③の具体例を挙げることに終始せず、インバウンド需要の回復というテーマについての主張を明確に示すことが必要となる。</p>	
【採点基準】	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 設問の意図を理解し、根拠を示した分かりやすい文章になっているか。 2. 文章全体の構造を考え、段落分けなどが適切になされているか。 3. 指定の字数をおおむね満たしているか。 4. 誤字脱字はないか。 	
【受験にあたってのアドバイス】	
<p>時事問題を他人事として捉えるのではなく、身近な問題として捉え、その背景や影響など、物事を多角的に考えることを、日ごろより意識することが重要です。</p>	